



福岡市議会議員(南区)
川上ようへい市政報告

Vol.5

発行責任者
川上ようへい

〒811-1346
福岡市南区老司1丁目27-3 大和ビル
TEL.092-565-5828
FAX.092-565-3382
<http://www.k-youhei.com/>

ようへいのよか街通信

平成28年1月31日、 2021年福岡世界水泳選手権開催決定

Q 2012年世界水泳選手権の福岡市での開催について

平成27年10月決算特別委員会にて

大規模国際スポーツ大会を招致することは、市民スポーツの振興や都市ブランド力の向上、経済効果などをもたらすことが出来る。2001年世界水泳選手権大会で国際スポーツ都市として大きく飛躍した本市が、さらに大きく発展し、次のステップへとシフトしていく姿を見せるのに、2021年の開催に向けて世界水泳選手権を積極的に招致してはと考えるが、所見をお伺いします。(要点のみ)

A 2021年世界水泳選手権大会の招致については、厳しい財政状況もあるが本大会を開催することによる意義や効果なども踏まえ、関係機関、団体と協議しながら検討していく(市民局長)

Q 平成27年12月定例会一般質問にて

前回質疑した世界水泳選手権の招致する意義を踏まえ、関係機関、団体等から温かい支援の声をしっかりと受け止め、福岡市が新たな飛躍を遂げられるよう市としてこのすばらしい大会を招致する判断を下すべきであると考えますが、市長のご所見をお伺いします。(要点のみ)

A 川上議員がおっしゃるとおり、市民スポーツの振興、そして都市ブランド力の向上また経済波及効果をうたいうすれの面からもこの大会は極めてすぐれたスポーツ大会であると認識をいたしております。ラグビーのワールドカップ、そして東京オリンピック・パラリンピック、そして世界水泳と3連続で世界規模の大会が開催されること、そしてちょうど前回の世界水泳から20年という節目に当たること、市民の盛り上がり、そうしたことから勘案いたしまして、福岡市として2021年世界水泳選手権の開催都市に立候補することを決意いたしました。(高島市長)

平成27年10月23日 毎日新聞記事掲載分(西日本新聞・読売新聞掲載)

2021年開催、福岡市が招致検討 議会で表明／福岡

福岡市は22日、2021年の世界水泳選手権の開催都市として招致を検討する方針を明らかにした。市議会決算特別委員会で、川上陽平市議(自民)の質問に、井上みみ市民局長が「開催の意義は大きい。関係団体などと協議し、検討したい」と述べた。福岡市は01年に同選手権を開催している。

市スポーツ事業課によると、同選手権は隔年で開催。17年の開催都市だったメキシコ・グアダラハラが今年2月に開催を断念し、21年の開催都市のハンガリー・ブダペストが17年に回ったため、21年の開催地を見直すことになつたといふ。国際水連は来年、21年の開催都市を決定する予定。



Q 武道教育について

より安全で、より充実した、武道教育の実施のために、学校長の判断ではなく、教育委員会の責任で経験豊富な有段者を外部指導者として、全ての市立中学校に招聘すべきだと考えますが、その所見と、今後の武道教育のさらなる充実に向けてのお考えをお伺いします。(要点のみ)

A 外部指導者の派遣については、学校長の判断ではなく、教育委員会が責任をもって全ての市立中学校に計画的に派遣する。生徒がこれまで以上に武道のすばらしさを感じるために、外部指導者を効果的に活用し、安全指導を含めた、より質の高い武道の授業の充実を目指す(教育長)

平成28年3月9日 西日本新聞掲載分

武道教育授業に高段者派遣／福岡市教委

福岡市教育委員会は2016年度から、中学校で必修化されている武道の授業に、外部指導者として高段者を派遣する方針を明らかにした。武道の授業は講習を受けた教員が指導するケースがほとんどだが、市立中柔道部の1年女子部員が昨春、部活動の稽古中に死亡したこともあり、教育現場の安全性を一段と高める狙い。8日の市議会定例会で川上陽平市議(自民)の質問に答えた。

市教委によると、派遣するのは柔道、剣道、空手道の五段以上の免状を所持する指導者。武道を必修化した12年度以降、十分な技能を有する教員がいないことなどを理由に一部校には派遣してきたが16年度からは全69校に広げる。実際の指導のほか、生徒のけがを防ぐため、教員の指導法のチェックも想定している。

15年度、柔道54校、剣道22校、空手道4校で実施。各校の授業は10月～翌1月に集中しているため、各競技団体と今後、派遣時期や人数について調整する。17年度までの2年間で全生徒が最低1回、高段者の授業を受けることができるよう検討するという。

市教委は12年度から教員向けの講習会や武道の公開授業を開いているが、12～15年度、生徒6人が鎖骨や足の指の骨折などのけがをした。

Q 地域コミュニティづくりについて

市長は地域づくりについて「自治の確立」の段階から、自治協議会と行政とが共に持続可能な地域を創る「共創」のステージにしていくとの事ですが、円滑に進んでいくためには、市役所の職員全員が「共創」という理念を理解し、「共創」の主体として自覚を持って取組んでもらいたいと考えております。自治協議会との「共創」にむけて、市長の決意をお伺いします。(要点のみ)

A 新たな「共創」のステージに向けて川上議員ご指摘の通り、自治協議会と福岡市がしっかりとパートナーとなって様々な主体を巻き込みながら、地域の未来を共に創りだしていく「共創」の取組みを強い決意をもって進めて参ります。(高島市長)

Q がんセンター入口交差点の交通渋滞について

交通渋滞により、緊急車両の遅延など、周辺住民の日常生活に支障が出ております。また渋滞を避けるために、子供たちの通学路に車が進入しており、いつ交通事故が起きてもおかしくない状況だと感じております。地元住民にとっても、もう、猶予のない状態となっていることをしっかりと受け止めて頂きたい。局所的な対策として、左折レーンなどの交差点改良や歩車分離信号の導入、横断歩道橋の設置など、国や交通管理者である県警としっかり協議して対策していただきたい。まずは社会実験としてぜひ実施して頂くよう強く要望します。(要点のみ)

A 国、県、県警、福岡市などで構成する「福岡県交通渋滞対策協議会」において、渋滞交差点に指定されている。平成27年8月の同協議会でエリアワーキングを設置することを決定し、ハード・ソフト両面から交通渋滞の対策を検討していく。(道路下水道局長)

Q 保育の質と量について

平成27年4月から子ども・子育て支援制度の開始に伴い、小規模保育や幼稚園の預かり保育の拡充など、さまざまな利用形態により、待機児童の解消が図られることを願っております。何よりも本市の子どもたちが健やかに成長していくために、新制度の課題に向けた本市独自の新しい取り組みを進め、全国に誇れる福岡方式の構築を求めるが、所見をお伺いします。(要点のみ)

A 本市が住みやすく、活力ある都市であり続けていくためには、誰もが安心して子どもを生み育てられる環境づくりが大変重要である。そのためには、平成27年3月に策定した第4次こども総合計画に基づき、質の高い保育の確実な提供に向けた体制、人材の確保や、保護者のニーズを踏まえた多様な保育サービスの充実、保育の質の向上などにしっかりと取り組んでいく。(高島市長)

家族紹介	第4委員会委員	現在の主な活動・役職	趣味・特技
恭代(妻)桜子(長女)薰子(次女)桃子(三女) 福岡市南区野多目レーベルズ野多目2番館に在住	都市問題等調査特別委員会副委員長 福岡市開発審査会委員 文化スポーツ振興推進協議会委員 消防団(二宅分団)所属	福岡県理容生活衛生同業組合南福岡支部顧問 福岡市歯科医師連盟推薦議員 福岡市幼稚園連盟振興議員 福岡地方料飲組合連合会顧問 福岡大学剣道部七剣会副会長 南区インディア力協会顧問	剣道(五段)、福岡如水館の大将として 全国大会春、夏連覇 福岡大学附属大濠高校ではインターハイ 九電工剣道部元主将 ピアノ・映画鑑賞
昭和27年福岡市議会議員2期目 川上陽平プロフィール	福岡市問題等調査特別委員会副委員長 福岡市開発審査会委員 文化スポーツ振興推進協議会委員 消防団(二宅分団)所属	福岡県理容生活衛生同業組合南福岡支部顧問 福岡市歯科医師連盟推薦議員 福岡市幼稚園連盟振興議員 福岡地方料飲組合連合会顧問 福岡大学剣道部七剣会副会長 南区インディア力協会顧問	剣道(五段)、福岡如水館の大将として 全国大会春、夏連覇 福岡大学附属大濠高校ではインターハイ 九電工剣道部元主将 ピアノ・映画鑑賞



陳情と要望

市民の方及び町内会、校区自治協議会等の陳情又は要望を受け、市役所の関係局・部・課と協議を行いながら問題の解決を図っています。



毎年定期的に地域の合同陳情会を行っています。(市役所にて)

南区役所・市民局

- ①弥永西小学校周辺の歩道の再整備
- ②弥永西小校庭グランド南西側一部隅切り及び入口設置
- ③屋形原一須玖線からの取付道路(老司4丁目)
- ④老司一片江線の老司四ツ角交差点改良
- ⑤鶴田公民館周辺の道路拡張
- ⑥柏原3丁目水路改良並びに歩道の整備の延伸整備
- ⑦柏原3丁目南公園法面補強工事
- ⑧野多目中央公園遊具の整備



④老司四ツ角交差点改良



⑤鶴田公民館道路拡張



⑥柏原3丁目水路歩道

道路下水道局

- ⑨都市計画道路屋形原一須玖線の整備
- ⑩老司交差点より警弥郷橋までの歩道整備
- ⑪柏原2・3丁目の砂防事業・治水事業
- ⑫柏原3丁目側溝蓋架け
- ⑬野多目校区フノカケ池の整備(今年3月末完成)
- ⑭やよい坂の渋滞解消に向けた早期着工、主要交差点の早期着工



⑨屋形原一須玖線の整備

農林水産局

- ⑮老司大池管理用道路整備
- ⑯市作池の整備(今年2月完成)



⑯市作池の整備

住宅都市局

- ⑰弥永西校区河畔公園及び遊歩道の整備
- ⑱老司卯内公園拡張整備
- ⑲那珂川両岸遊歩道10kmの整備
- ⑳がんセンター入口交差点付近の渋滞対策



⑲那珂川の遊歩道(塙原)の整備

経済観光文化局

- ㉑老司古墳と老司瓦窯跡の整備



㉑老司古墳



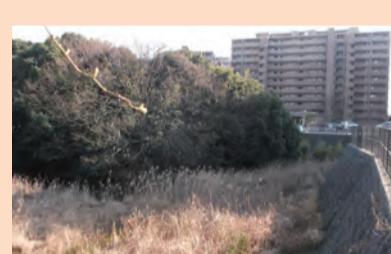
市作池着手前



市作池着手後



市作池開園式



フノカケ池着手前



フノカケ池着手後



老司校区、弥永西校区を結ぶ老松橋がまもなく完成します。
先に歩行者だけでも通行出来る様に協議しております。

事務局よりお知らせ

ようへい議員は、地元の皆さま方の声を議会に届けるよう日々活動しています。福岡市政に関するご相談、ご意見などありましたら、ご遠慮なく事務所までご連絡下さい。

☎(092)565-5828

2015年度活動報告

3月 8日	市議会定例会にて一般質問	3月 25日	市議会定例会	3月 18日	市議会定例会	2月 24日	市議会定例会	2月 20日	市議会定例会にて一般質問	2月 14日	市議会定例会にて一般質問	2月 22日	市議会定例会にて一般質問	12月 17日	決算特別委員会にて一般質問	12月 22日	市議会定例会にて一般質問	10月 10日	市議会定例会	10月 18日	市議会定例会	9月 2日	那珂川遊歩道整備推進委員会要望	9月 7日	第1回那珂川遊歩道整備推進委員会	8月 7日	弥永西・老司・鶴田・柏原3丁目合同陳情会	7月 23日	弥永西・老司・鶴田・柏原3丁目合同陳情会	7月 22日	市議会定例会	6月 22日	市議会定例会	6月 30日	市議会定例会	5月 19日	市議会定例会
----------	--------------	-----------	--------	-----------	--------	-----------	--------	-----------	--------------	-----------	--------------	-----------	--------------	------------	---------------	------------	--------------	------------	--------	------------	--------	----------	-----------------	----------	------------------	----------	----------------------	-----------	----------------------	-----------	--------	-----------	--------	-----------	--------	-----------	--------